

このサイトはAvast Business製品専用です。AVG Business製品に関する記事については、[AVG Business ヘルプを参照してください](#)。適切な場所にも探している情報が見つからない場合は、[Avast Businessサポートに連絡して](#)さらにサポートを受けてください。

現在の場所: [一般的なヘルプと要件](#)>[クイックスタートガイド](#)>[オンプレミス コンソール](#)

クイックスタート: Avast Business オンプレミス コンソール

この記事は以下に適用されます:

- Avast Business オンプレミス コンソール

Avast Business には、ビジネス ハブ(推奨) とオンプレミス コンソールの2つの異なる管理コンソールが用意されています。ハブはAvastによってホストおよび管理されており、どこからでもアクセスできますが、オンプレミス コンソールは管理者によってインストールおよび管理されます。

Avast Business Management コンソールとその違いの詳細については、[「ハブとオンプレミス コンソールの比較」](#)を参照してください。

Avast Business オンプレミス コンソールを使用すると、すべての PC、Mac、サーバーに重要な保護を追加することがこれまでになく簡単になります。柔軟な管理により、ビジネスを保護する最も便利な方法が提供されます。オンプレミス コンソールには次の機能があります。

- エンドポイントデバイス上のウイルス対策の動作を完全に制御
- ローカルに設置された複数のデバイスの集中管理
- 即時アラートによる環境全体の現在の状況の完全な概要
- 自動かつシームレスなアップデート

オンプレミス コンソールはウイルス対策とシームレスに統合され、次のことが可能になります。

- 仮想化を活用して機密情報を保護する
- 複数のプラットフォーム（PC、Mac、サーバー）を保護
- 自動または手動で最新バージョンに更新する
- リモートエンドポイントにファイアウォール保護を追加する
- 完全なサーバー保護を提供
- 電子メールクライアントを保護する

オンプレミス コンソールを通じてデバイスにAvast Business製品をインストールすると、それらの製品をリモートで制御できます。つまり、各デバイスにアクセスしたり、現場から呼び戻したりすることなく、各デバイスの設定を個別に変更して適用できます。

システム要件の確認

オンプレミス コンソールをセットアップしたり、エンド デバイスにウイルス対策をインストールする前に、すべての[システム要件](#)が満たされていることを確認してください。

ファイアウォール要件の確認

全体的な機能性、およびウイルス対策クライアントや管理コンソールの認証/更新を有効にするには、ファイアウォールまたはプロキシ サーバーを通過する特定のポートと URL アドレスを許可する必要があります。詳細については、「[ファイアウォールの要件](#)」の記事を参照してください。

コンソールの設定

1. <https://www.avast.com/installation-files>に移動します

2. 「ビジネス」 タブで、次のいずれかをクリックしてダウンロードします。
 - Windows 用コンソール インストーラー (Microsoft Windows Server オペレーティング システムに推奨)
 - Docker 用コンソール イメージ (macOS や Linux など、他のすべてのサーバー オペレーティング システムに推奨)
3. 次の手順に従って、オペレーティング システムのインストール プロセスを実行してください。
 - [Windows にオンプレミス コンソールをインストールする](#)
 - [Linux にオンプレミス コンソールをインストールする](#)
 - [macOS にオンプレミス コンソールをインストールする](#)

サブスクリプションの管理

サブスクリプションの有効化

オンプレミス コンソールに初めてアクセスする際は、プロンプトが表示されたらアクティベーション コードを入力する必要があります。これにより、購入したサブスクリプションをアクティベートできます。サブスクリプションのアクティベーションを実行する方法の詳細については、「[サブスクリプションのアクティベーション](#)」を参照してください。

サブスクリプションの表示と変更

オンプレミス コンソールでは、アクティブなサブスクリプション、有効期限、割り当てられているデバイスの数などの情報を簡単に確認できます。また、使用可能なシート数 (未割り当て) も確認できるため、時間内に追加のシートを購入したり、使用中のシートの一部を解放したりできます。詳細な概要については、「[サブスクリプションの表示と変更](#)」の記事をお読みください。

ユーザーの追加

オンプレミス コンソールに管理者または閲覧者として必要なユーザーを追加できます。コンソールユーザーを招待および管理する方法の詳細については、「[ユーザーの管理](#)」を参照してください。

設定とポリシーの構成

デバイスを管理する主な方法は、ポリシーを使用することです。ポリシーは、エンドポイントでのAvast Business製品の動作を決定するセキュリティ ルールのグループです。ポリシーへの変更は、ポリシーが割り当てられているデバイスとグループに適用されます。詳細については、「[ポリシーの管理](#)」を参照してください。

コンポーネントの構成

ポリシーを使用すると、さまざまなウイルス対策コンポーネントを有効化/無効化し、Avast Business Management Consoleから直接設定をカスタマイズできます。各サブスクリプションタイプに含まれるコンポーネントと、それらを構成および管理する方法については、「[ウイルス対策の概要](#)」の記事を参照してください。

ビジネス環境のニーズは消費者のニーズとは異なることに注意してください。したがって、特定のコンポーネントは、利用可能であっても、そのようなネットワークでの使用は推奨されません。避けるべきコンポーネントを確認するには、「[サーバーおよびワークステーションの推奨コンポーネント](#)」を参照してください。

除外の設定

ポリシーには、指定したファイル、フォルダー、または Web サイトをウイルス対策によるスキャンから除外するオプションもあります(通常、スキャンを高速化し、誤検出を防ぐために行われます)。標準およびコンポーネント固有のウイルス対策除外を追加および構成するには、「[ウイルス対策除外の構成](#)」を参照してください。

アップデートの構成

ポリシー設定では、ウイルス対策プログラムとウイルス定義を手動または自動で更新するようにデバイスを設定できます。詳細な手順については、「[ウイルス定義とウイルス対策プログラムの更新の構成](#)」を参照してください。

デバイスの追加

Avastアカウントを設定し、企業プロファイルを作成し、設定とポリシーを構成した後、デバイスをネットワークに追加して脅威から保護し、Avast Business Management Consoleから直接セキュリティを管理する必要があります。必要なデバイスをネットワークに追加する方法 ([インストーラーのダウンロードリンクを共有する手順](#)や[インストーラーをリモートで展開する手順](#)を含む)については、「[オンプレミスコンソールにデバイスを追加する](#)」を参照してください。

デバイスへのポリシーの割り当て

必要なデバイスをネットワークに追加したら、個々のデバイスまたはデバイスグループにポリシーを割り当てることができます。詳細な手順については、「[デバイスに割り当てられたポリシーの変更](#)」を参照してください。

必要に応じて最初にデバイスグループを作成するには、「[デバイスグループの管理](#)」を参照してください。

デバイスへのサブスクリプションの割り当て

[以前に追加したエンドポイント デバイスにアクティブ化されたサブスクリプションを割り当てるには](#)、「[サブスクリプションの管理](#)」で説明されている手順に従います。

エンドデバイスへのウイルス対策のインストール

Avast Business Management Consoleからインストーラー ファイルまたはダウンロード リンクを目的のエンド デバイスに送信したら、それらのデバイスにウイルス対策をインストールする必要があります。迅速かつ簡単なインストール プロセスについては、[「マネージド ウイルス対策のインストール」](#)で説明されています。

アップデート/マスターエージェントの設定

デバイスを他のデバイスのアップデート/マスター エージェントとして機能するように設定できます。これらのエージェントは、Avastのアップデート サーバーにあるアップデート ファイルの同一のコピーを保存します。つまり、コンソールで管理されている他のデバイスは、Avastアップデート サーバーに接続せずに、エージェントからアップデート ファイルをダウンロードできます。また、プログラムとウイルス定義のアップデート用の**ローカル アップデート サーバー**として機能することもできます。

デバイスを更新エージェントまたはローカル更新サーバーとして設定する方法については、[「マスター エージェントとローカル更新サーバーの設定」](#)の記事を参照してください。

スキャンやその他のデバイスタスクの実行

Avast Business オンプレミス コンソールでは、ネットワーク全体に伝播したり、特定のデバイスにのみ適用したりできるさまざまな種類のタスクを作成できます。具体的には、次のことが可能です。

- デバイスをスキャンする
- デバイスを更新する
- デバイスのシャットダウン/再起動
- デバイスにメッセージを送信する

コンソールでこれらのタスクを作成および管理する方法については、[「タスクの管理」](#)を参照してください。

Avast Business On-Premise Consoleには、他にも多くの機能とオプションがあります。詳細については、[ナレッジベース](#)の残りの部分を参照してください。

このセクションの他の記事:

[クイックスタート: Avast Business Hub](#)

[ハブとオンプレミスコンソール](#)

[オンプレミスコンソールに関するよくある質問](#)

[クイックスタート: 管理されていない中小企業向けソリューションと小規模オフィスの保護](#)

関連記事:

[システム要求](#)

[Windows Server OS の Windows Defender を無効にする](#)

[サポートパッケージの作成と送信](#)

現在の場所: [一般的なヘルプと要件](#)>[クイック スタート ガイド](#)>[オンプレミス コンソール](#)